

## 令和7年度第4回 大阪市PFI事業検討会議 議事要旨

1. 開催日時：令和8年3月13日（金）9:30～11:30
2. 開催場所：大阪市役所 P1 会議室
3. 議 題：大阪市浄配水施設監視制御設備整備事業
4. 出席者：  
（委員）  
上善座長、水上座長代理、高島委員、竹山委員、花川委員  
（事務局）  
（市政改革室）間嶋行政改革担当部長 輪違官民連携担当課長  
（水道局）谷口設備課長
5. 議事次第
  - （1）「実施方針案」、「要求水準書案」について
  - （2）「特定事業の選定」について
  - （3）「入札説明書類」について
6. 議事要旨
  - （1）「実施方針案」、「要求水準書案」について  
事務局から概要（前回からの見直し点）を説明し、委員から意見が出された。  
主な意見は次のとおり。
    - システムの構成について、新たな構成を認める場合、価格低減につながる可能性はあるが、業務に支障が生じないよう対応すべきである。
    - オペレータの技術継承、高齢化の問題に適切に対応できるよう、AI技術等の活用も今後検討してはどうか。
  - （2）「特定事業の選定」について  
事務局から概要（前回からの見直し点）を説明し、委員から意見が出された。  
主な意見は次のとおり。
    - VFMの算定方法については承知した。
  - （3）「入札説明書類」について  
事務局から概要（前回からの見直し点）を説明し、委員から意見が出された。

主な意見は次のとおり。

- 見直し案について、水道局が求める水準を満たしつつコストパフォーマンスの高い提案が期待できるものとして承知した。
- 全体的な物価上昇への対応策は示されているが、個別品目の価格高騰についても対応しておく必要がある。また、長期間の事業であるため現在はインフレ局面であるものの、反転することも想定しておくべきである。

以 上